

平成22年度 豊かな環境創造基金活用事業
雨水を活用したふれあい菜園及び園庭の緑化推進事業

東大阪市立意岐部幼稚園 PTA

1 事業内容

- ・雨水貯水槽を設置し、野菜の栽培の散水と現在ある園庭の芝生の散水に活用する。
- ・PTA 全会員が子どもと一緒に水やりを行い、野菜や草花を育てる中で、環境に関心をもつように啓発していく。



2 効果として

- ・雨水貯水槽を設置し、雨水を芝生や野菜・花への散水等に活用したことで、子どもも参加して芝生の水やりや芝刈りを行うことができた。
- ・毎日、子ども達自身が水やりをすることを通して、自然に親しみ水に関心をもった。そして、手洗いやうがいをする時も水をだしっぱなしにせず、資源の大切さを知った。
- ・親子のふれあい菜園を行ったことで、野菜嫌いな子どもも食べられるようになったと保護者から感謝された。

3 今後の課題

- ・2つ設置した雨水貯水槽のうち、中庭にある雨水貯水槽は大人が活用することが多かったため、子ども達が使いやすいようにじょうろを増やす等環境を整えていきたい。
- ・雨水貯水槽は、子どもが登園時に鉢植えに水をあげたり、PTA 役委員が畑の水やりをするにに使っていた。今後、全保護者が雨水貯水槽を使う機会を作り、親子の交流が深まるようにしていきたい。